

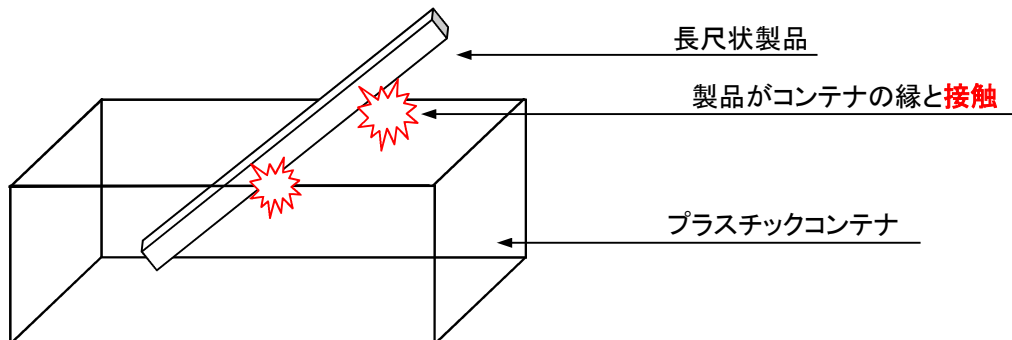
包装改善知恵袋

【2017年1月号】

～プラスチックコンテナ用クッションフレーム～

製品出し入れ時の傷を防止します

改善前



長尺状の製品をプラスチックコンテナより出し入れする際に、製品とコンテナの縁と接触し製品に傷付くことがあります。作業現場では、発泡プラスチックのバー材やエア緩衝材を用いて、製品への傷付き対策を施しています。

【作業現場が抱えている主な悩み】

- ・ コンテナの縁に緩衝材をテープで貼り付ける際、時間がかかってしまう
- ・ 品質が作業者によって異なってしまふ
- ・ 緩衝材が嵩張り、保管場所が必要となってしまう

改善後

現場の悩みを原動力に『クッションフレーム』を開発しました。

1 広げる



2 セットする



3 完了



【こだわりポイント】

- ・ 構造体の反発力を活かした自然固定(糊・テープ等不要)
- ・ ワンタッチでのセット可能
- ・ お客様のご要望に応じ、様々な寸法でのカスタマイズが可能
- ・ 折りたたみ式で、未使用時は折りたたんで収納が可能

改善効果

- ① パツと広げ、ワンタッチでセット可能。貼り付け時間も不要です。1箱につき、約100秒短縮！
- ② 未使用時は折りたたんで収納可能。資材管理面が楽になります。